# 子供の「やる気」を育てるには…？

**「子供がなかなか勉強しない」とは、ほとんどの親に共通の悩みであろう。子供の「やる気」を育てるには一体どうしたらいいのか。理想的な個人教育で近年実績を伸ばし、九州全域及び中国地方の進学校に通う生徒やその保護者から、厚い信頼を得ている「個人教育会」のお二人に尋ねた。**

聞き手　西部毎日広告社　益野朗廣

## 「やる気が出ない」理由を探る。

### 「やる気が出ない」のはどうしてなのでしょうか？

**古瀬**　子供が勉強しないとついつい「怠けている」と決め付け、厳しく怒る場合が多いと思います。しかし、「怠惰」と決めつけては解決には至りません。「強制的」に勉強させられるのは小学生まで。中学生以降は反抗期も激しくなるので、頭ごなしは逆効果です。やる気の芽を指でつまんで引き上げることは出来ません。良い土壌で、良い水をやり、良い肥料をやり…すなわち「やる気になる状況や環境」を用意してあげ、自力で「やる気」が生まれるようにしてあげる必要があります。

**義経**　私たちは、「やる気を育てる」ことも教育者の務めであると考えます。確かに、難しい取り組みですが、この問題を見据えなければ、本当に成績不振の生徒が、信念を持って勉強し始めることはないし、成果も出ないのです。

**古瀬**　「やる気がない」と言われる生徒さんと話をしてみると、大抵の子は心の中では「なんとかしたい」と思っています。しかし、「どうしていいか分からない」「自信がない」「なぜ勉強しないといけないのか分からない」「親に言われるとやる気がしない」「学校の人間関係などに悩みがある」など、様々な要因が見えます。その要因から様々な取り組みを探っていくのです。

## 「やる気」を促す対策とは？

### 具体的にどんな取り組みがありますか？

**義経**　**「どうしていいかわからない」生徒**には、日頃の「勉強の仕方」を教えます。進学校で伸び悩む生徒は、進度が早く難易度の高い授業に溺れた状態です。自力ではうまく勉強の計画を立てることも難しいのです。「課題をどう消化すると効率が良いか」「優先順位は何か」など、どう勉強すれば今の状況から定期考査で目標点が取れるかを、専門家が一緒に考えてあげる必要があります。「何をすべきか」が分かって初めて、生徒は迷いなく勉強できるのです。

**「自信がない」生徒**には、小さな目標を設定し、誉める機会を作る事が重要です。学校や塾の先生には、厳しく怒って生徒を発奮させようとする方も多いですが、逆に心が傷つき、過去には家庭内暴力に発展したケースもありました。生徒の性格を見極め、叱咤と激励をうまく使い分ける必要があります。

**古瀬**　**「勉強する意義がわからない」生徒**には、進路指導を実施し、明確な目標設定をサポートします。将来の夢が出来ると、「夢を叶えるにはどの大学がふさわしいか」「その大学に入るための学力はどれくらいの勉強量で達成できるか」と、今の勉強がどう将来につながるか分かり、学習意欲にもつながるのです。

**「反抗期が強い」生徒**のご相談が一番多く、保護者様と話し合い、慎重に対応します。基本的に反抗期はどの子にもあります。「勉強しろ」と言えば言う程、「勉強してやるものか」となるのが反抗期です。出来るだけ、保護者様は、「応援」する立場でいてほしいとお願いしています。厳しい話は、第三者の我々から伝えるようにします。そうすると、意外に素直に耳を傾けてくれるものです。

**「学校の人間関係などに悩みがある」生徒**には、時には学校とも連携し、いじめ等の問題に取り組みます。提携している心理カウンセラーとの面談を行ったり、どうしても学校が合わない場合、転校先の紹介を行ったりもします。勉強面以外の悩みにも、適切な対応を保護者様にアドバイスできるのは、教育機関の中でも当会のみと思います。

その他、心の悩みを抱えた生徒や、発達障害等の心の病をもつ生徒には、心のケアや不登校生への対応をさらに専門的に実施できる当会グループの**「教育サポート高等学院」**と連携して援助いたします。また、提携の心療内科医や心理カウンセラーを常備し、学校とも連携し、専門的な立場から解決へと導きますので、安心です。

## 理想的な学習指導とは？

### 上記の対策を講じる講師とその指導スタイルは？

**義経**　学習指導に実績が高く、かつ生徒心理を熟知し、その子の通う学校に詳しい講師が担当します。また、前述の「やる気対策」を効果的に実行するため、完全な1対1の指導にこだわります。当会が9割の生徒の成績を上げるのは、その徹底した個人指導があるからこそです。

**古瀬**　当会は、中堅～トップクラスの進学校まで幅広く対応します。受験に関しても、中堅の私立大学～難関国立大学まで対策が可能です。また、中堅の進学校の場合、適切な進路指導が行われていない場合もあります。その際は、私たちが志望校選択から道筋作りまで、責任を持って丁寧にアドバイス出来ますので、学校より頼もしいかもしれませんよ。

**義経**　欠点などで進級が危うい場合の緊急対策にも強いので、いざと言う時の「駆け込み寺」とも、よく言われます。

**古瀬**　また、「やる気」の問題から、不登校に陥る生徒も増えています。私たち職員も心理ケアの有資格者ですし、心療内科医とも提携していますので、専門的にアドバイスできます。私たちは子育て全般のお悩みにお応えしますので、何でもご相談ください。ご家族みなさんの笑顔こそ、本人の「やる気」の最大の原動力になるのですから。

### 個人教育会の受講生が通う学校一覧

（地区別五十音順）

福岡県／大濠、九州高、九州産業高、久留米大附設、上智福岡、筑紫高、西南学院、筑紫女学園、宮崎学園、宗像市立（自由ヶ丘中）、聖隷、舞鶴高、福岡雙葉中、明治学園

佐賀県／弘学館、東明館、早稲田佐賀

熊本県／真和、マリスト

長崎県／海星

大分県／石田、大分

山口県／慶進、鈴田

鹿児島県／池田、玉学館、ラ・サール

広島県／修道、城北、崇徳、なぎさ、ノートルダム清心、比治山女子、広島学院、広島女学院、安田女子

他多数


## PES個人教育会
## 生徒達の心身を支えるスタッフ

**提携心療内科医のご紹介**

アンジェ心療クリニック
（精神科・心療内科）

院長 **諸江 健二氏**

お子様のこころや脳の疲れは突然に起こるものではありません。周囲の大人達が振り返ってよく考えれば、それまでに異変としたサインが必ず見つかるものです。あせらず、振り返った地点からもう一度、お子様の歩調に合わせて進むことが、我々大人達の務めではないかと思うのです。

**成績向上は心の安定から。**

臨床心理士
川崎 紀久雄氏

不登校対応アドバイザー
大村 喜子氏

企画・制作／(株)西部毎日広告社　博報堂

広告

個人教育会　まずはお気軽にお電話を　0120-100-109
●総合受付　フリーダイヤル　首都圏　越く
■九州本社／福岡市中央区唐人町2-4-19　TEL.092-712-5555　FAX.092-712-6210
■九州南社／鹿児島市小松原1-63-2　TEL.099-260-3322　FAX.099-260-3322
■九州中社／熊本市北区1-25-43　TEL.096-373-0400　FAX.096-373-0400
■関西社／大阪市北区西天満5-9-15　TEL.06-6312-7211　FAX.06-6312-6000
■中国・四国社／広島市中区八丁堀1-23　TEL.082-502-6709　FAX.082-502-6710
■個別教育会を実施しています。
■子育てのお悩みをご相談ください。
個人教育　検索